

---

## MESSAGE FROM THE PRESIDENT

---

平成最後の卒業となる30年度卒業生の皆さん、卒業おめでとう。

鎖国の最中であっても西洋文化が上陸した長崎、「文明開化は長崎から」とも言われている長崎で皆さんは自分の専門性を磨き、自ら学びを深める方法、若者らしい想像力と行動力を手にしたことと思います。困難な課題や危機を自ら感じ取り、それに対応する方法を考え決断し、そして実行に移す。また失敗した場合もその過程を振り返り、粘り強く次の挑戦に向かう、このように現場に強い力を、それぞれの個性にあわせた多様な考え方で学び取り、巣立って行くものと確信しています。正直に言いましょう。学問だけが学びではありません。社会で独り立ちすることを目的とした生活のあらゆる場面が学びの宝庫であり、皆さん一人一人にとって、社会で役に立つものはそれぞれに異なり、時に意外なものかもしれません。一人一人が考えて、かつ行動できれば、何もかもが糧となり得ます。

ここで、未来を切り開く皆さんに、「夢」という言葉を贈ります。人生の節目において、新しい一步を踏み出す時、誰も将来に対する大きな希望とともに、見えないものへの不安を感じるものです。簡単に答えの出ないものに出会っても、夢に向かって、諦めず粘り強く対応し続けることが極めて大切です。

皆さんの母校長崎大学は、すなわち home port 母港であり、いつでも皆さんを待っています。長崎を離れる皆さんも4年間または6年間学んだ本学を誇りとして、いつでも学び直しに、また懐かしい恩師との語らいや後輩の激励に立ち寄って下さい。長崎の港、山、空が皆さんを温かく迎えるでしょう。これからの皆さんの豊かな活躍を祈念し、贈る言葉とします。

---

長崎大学長 河野 茂

---

CHODAI DOSO 2019

河野

茂

